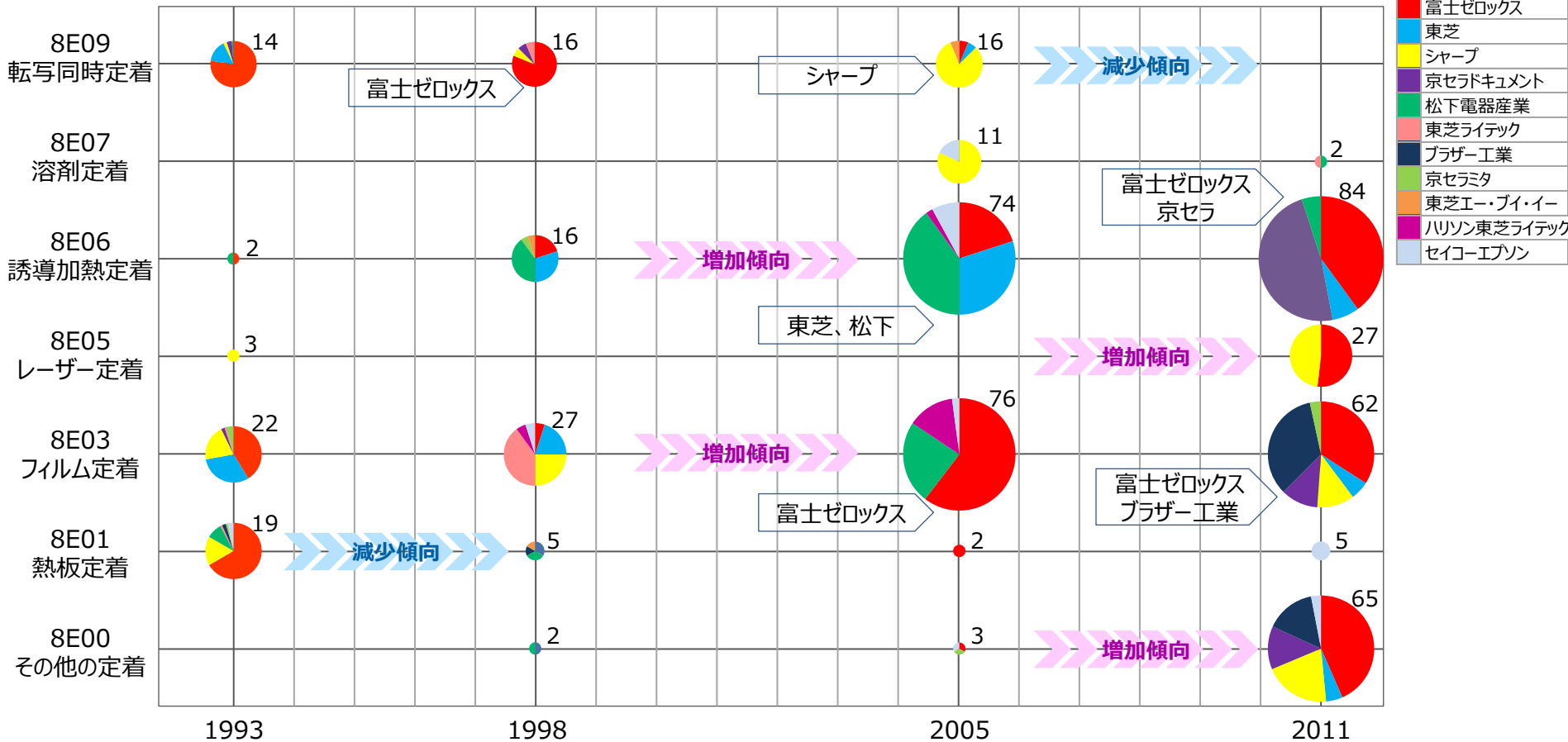


1-1 定着技術(2H033)観点の動向(定着方式)

複写機企業の材料自前率と、これら複写機企業に対して材料を供給している企業の技術の傾向を分析する。

【図表】技術別に見た件数推移と出願人内訳（第一群企業：リコー、キヤノン、コニカを除いたもの）分析



1-1-2

概観

転写同時定着、溶剤定着方式への関心度は低下する一方、2000年に入り、フィルム定着、誘導加熱定着への関心が強まった。レーザー定着やその他の定着方式に注意すべきである。

2-1 インクジェット材料企業の特許出願分野分析

【図表】インクジェット材料企業の特許出願分野分析

		日本製紙	三菱製紙	北越紀州製紙	積水化学	住友化学	花王	日本化薬	JNC	セーレン	DIC	東洋インキ	計
5F146	半導体の露光	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
5F110	薄膜トランジスタ	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	3
5F033	半導体集積回路装置の内部配線	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3
5E343	プリント配線の製造(2)	0	0	0	2	0	0	0	2	0	5	0	9
4L055	紙(4)	21	26	18	0	0	2	0	0	0	1	2	70
4J100	付加系(共)重合体、後処理、化学変成	0	0	0	1	1	0	0	6	0	1	4	13
4J039	インキ、鉛筆の芯、クレヨン	0	1	0	12	5	19	43	22	4	60	62	228
4J038	塗料、除去剤	0	0	0	0	0	1	0	8	0	1	1	11
4J037	顔料、カーボンブラック、木材ステイン	0	0	0	0	0	5	1	0	0	15	2	23
4J011	重合方法(一般)	0	0	0	2	1	0	0	3	0	3	2	11
4J002	高分子組成物	0	0	0	1	2	0	0	2	0	4	1	10
4H057	染色	2	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	10
4H056	染料	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	4
4F100	積層体(2)	1	5	0	1	0	0	0	1	0	6	1	15
4F042	塗布装置3(一般、その他)	0	0	0	0	3	0	0	0	8	0	0	11
4F041	塗布装置2(吐出、流下)	0	0	0	2	3	0	0	0	10	1	0	16
4D075	流動性材料の適用方法、塗布方法	0	1	0	5	4	1	0	3	8	1	0	23
3K107	エレクトロルミネッセンス光源	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	6
2H191	液晶4(光学部材との組合せ)	0	0	0	0	15	0	0	1	13	0	2	31
2H189	液晶2(構造一般、スペーサ、注入口及びシ	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	8
2H186	インクジェット記録方法及びその記録媒体	22	59	32	11	3	19	43	23	9	67	62	350
2H125	フォトソングラフイー用材料	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	4
2H114	印刷版及びその材料	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
2H048	光学フィルタ	0	0	0	0	10	0	0	0	2	2	9	23
2C056	インクジェット(インク供給、その他)	6	26	16	1	0	17	42	2	22	57	59	248

2-1-1

概観

インクジェット技術に関する化学系企業の特許テーマ別出願分析を示す。インクに関しては、D I Cと東洋インキがリードし、日本化薬が続く。液晶への展開には、セーレンとJ N Cが関心度が高い。用紙に関しては、三菱製紙、日本製紙、北越製紙が注力する。